

事務事業名	学校教育振興事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	政策	開始	終了
H29作成課等名	学校教育課	H29係等名	学務係	H28担当課等名 学校教育課		
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			
	施策	22	義務教育の充実			
目的	対象(誰・何を)	市内小中学校児童生徒			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どうい状態にするか)	必要な教材等消耗品・印刷・図書・備品類を整備し、教育環境を充実させる			児童生徒数	8572
	向上させたい上位施策の成果指標	市内児童生徒の基礎学力の水準			小中学校数	28
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	必要な教材等消耗品・印刷・図書・備品類を整備し、教育環境の充実が進んだ学校数		28	28	28
	定性目標					
事業概要	学校における学習活動に必要な環境の充実を図る 1 学習活動に関わる消耗品、教材等備品の整備 2 学習活動に関わる印刷、委託の実施 3 学校図書の充実 4 関係機関・団体等に関わる運営費等の負担 5 研究会、講演会、地域伝統芸能学習等各種学習活動の実施支援					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 教材等消耗品・備品・図書の購入、印刷、講師招聘、教材器具等の調整、業務委託、負担金の負担等の学校教育に必要な環境の整備 2 学校設置無線局の免許更新			1 整備校数 2 免許更新台数		1 28校 2 50台
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		163,082	161,547	158,017	0	(そ)副読本売却代 8千円
国庫支出金		395				
県支出金		179				
起債						
その他		11	8	8		
一般財源		162,497	161,539	158,009		
人件費計(千円)②		894	1,788	1,788	0	
正規職員所要時間		250	500	500		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		163,976	163,335	159,805	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	学校で必要とされる物品購入等を行い、教育の充実を図ることができた。					
改革改善の考え方	①問題点	・新たに必要となった備品の配備や老朽化した備品の更新に十分に対応し難い。 ・備品の老朽化による修繕費や修繕用消耗品費が増加している。				
	②改革提案	学校予算要望時期を早めて、新たに必要となる教材の把握及び更新が必要な教材の把握に努め、特殊要因として当初予算で対応が必要なものと補正予算で対応するものの整理を行う。				